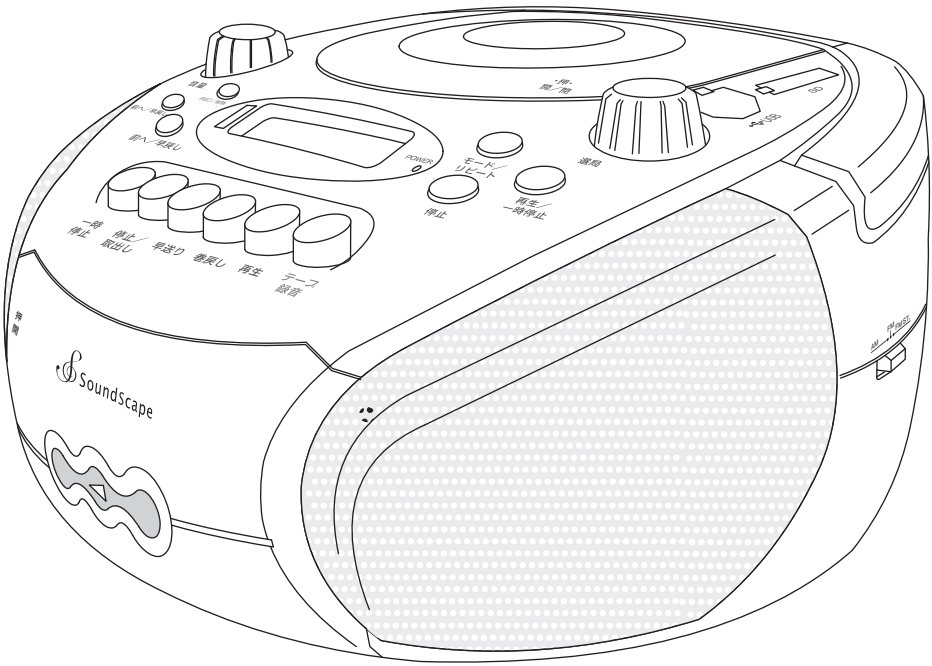



# 録音機能付CDラジオカセット

## 取扱説明書

※イラストはイメージです。実際の外観と異なる場合がございます。
※巻末に製品保証書が添付されています。大切に保管しておいてください。
※本製品のデザインは予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

この度は、録音機能付 CD ラジオカセットをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品は音楽 CD、MP3CD の再生、SD(SDHC)カード、USB メモリ、カセットテープの再生／録音、および AM/FM ラジオの受信機能、外部入力端子（AUX IN)、内蔵マイクを備えた多機能オーディオ機器です。

録音機能は下記のものに対応します。

●音楽 CD ／ MP3CD→SD（SDHC）カード／ USB メモリへの録音
●カセットテープ→SD（SDHC）カード／ USB メモリへの録音
●AUX IN→SD（SDHC）カード／ USB メモリへの録音
●ラジオ→SD（SDHC）カード／ USB メモリへの録音

●音楽 CD ／ MP3CD→カセットテープへの録音
●SD（SDHC）カード／ USB メモリ→カセットテープへの録音
●AUX IN→カセットテープへの録音
●ラジオ→カセットテープへの録音
●内蔵マイク→カセットテープへの録音

※内蔵マイクから SD（SDHC）カード／ USB メモリへの録音、SD（SDHC）カードと USB メモリ間の録音（ファイルのコピー）には対応していません。

ご使用になる前に本取扱説明の内容をよくお読みになり、誤った使い方をしないようご注意ください。また、「安全上の注意」の内容を必ずお守りください。。
本取扱説明書の巻末に製品保証書が添付されていますので、必要事項をご記入の上、大切に保管してください。

# 目　次


**1．安全上のご注意**…… 2

**2．内容物の確認**…… 3

**3．各部・各ボタンの機能**

3－1．本体…… 4

3－2．リモコン…… 6

4．電源のセット

4－1．AC電源で使用する場合…… 7

4－2．乾電池で使用する場合…… 7

4－3．リモコンの電池のセット…… 8

4－4．ご使用にならない時は…… 8

**5．使用方法（再生）**

5－1．CDの再生…… 9

5－1－1．メディアのセット……10

5－1－2．再生操作……11

5－1－3．リピート／ランダム再生について…11

5－1－4．プログラム再生について……12

5－2．SD（SDHC）カード／
USBメモリの再生……13

5－2－1．メディアのセット……13

5－2－2．再生操作……14

5－2－3．リピート／ランダム再生について…15

5－2－4．プログラム再生について……15

5－3．カセットテープを再生するには……16

5－3－1．カセットテープ取扱上の注意……16

5－3－2．カセットテープのセット……17

5－3－3．再生操作……17

5－4．ラジオを聴くには……18

5－5．外部入力音源（AUX IN）を再生するには…19

5－6．イヤホン（ヘッドホン）を使うには……19

**6．使用方法（録音）**

6－1．SD（SDHC）カード／
USBメモリへの録音……20

6－1－1．CDからの録音…… 20

6－1－2．カセットテープからの録音……21

6－1－3．ラジオからの録音……21

6－1－4．外部入力（AUX IN）からの録音……21

6－1－5．ファイルの削除……22

6－2．カセットテープへの録音……22

6－2－1．CDからの録音…… 22

6－2－2．SD（SDHC）カード／
USBメモリからの録音……22

6－2－3．ラジオからの録音……23

6－2－4．外部入力（AUX IN）からの録音……23

6－2－5．内蔵マイクからの録音……23

**7．トラブルシューティング**……24

**8．メンテナンス**……24

**9．仕様表**……25

**10．アフターサービスについて**……25

**製品保証書**…… 巻末

# 1 安全上のご注意

本製品のご使用に際しては、下記の点にご注意ください。

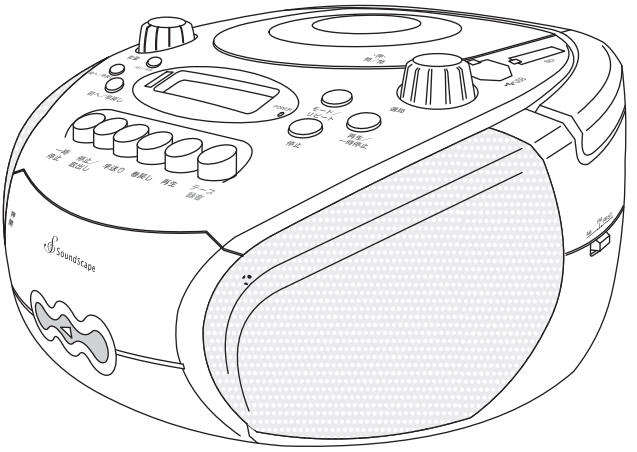
以下の注意事項を無視して誤った取扱いをすると、使用者や周囲の人が傷害（発熱、感電等による死亡事故、重傷事故を含みます）を負う可能性、または物的損害、デジタルデータの消去等の可能性が予想されますので、必ず遵守してください。

●ご使用になる前に本製品の取扱説明書、SD（SDHC）カード、USB メモリ、CD、カセットテープの取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を守ってご使用ください。
●本製品を分解・改造しないでください。
●本体やケーブルの上に物を載せたり、無理な力のかかる環境でご使用にならないでください。また、ケーブルを無理に折り曲げたり、切断・加工を行わないでください。
●本製品を水気・湿気の多い場所で使用しないでください。本製品の上に花瓶など、水の入ったものを置かないでください。本製品に水をかけないでください。
●本製品の通風口をふさがないでください。
●本製品の中に異物を入れないでください。
●本製品は、定められた電源を用いて使用してください。
●本製品が正しく動作しない場合や、本体が水に濡れる・破損・変形・異臭を発する・発煙などした場合はただちに使用を中止してください。
●長期間ご使用にならない場合はコンセントから電源プラグを外してください。
※以上のことをお守りいただけない場合、ショート・感電・火災・故障の原因となります。
※故障の際はご自分で修理なさらず、巻末に掲載されている製品保証書の連絡先までご連絡ください。

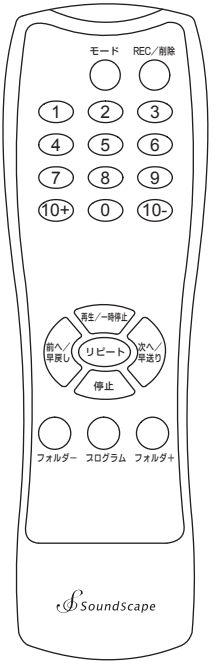
●本製品をご使用になった結果、データの消失や各メディアの破損、故障が起きた場合、いかなる理由におきましても補償はいたしかねます。
●本製品は精密機器です。下記の条件で保管・使用なさらないようご注意ください。
〇振動や衝撃の加わる場所
〇高温になる場所
〇湿気の多い場所・水に濡れる危険のある場所
〇ホコリの多い場所
〇強い電磁波・磁力の発生する場所
〇静電気の強い場所
〇結露の発生しやすい条件の場所
●本製品や各メディアのコネクタ部分に直接手を触れないでください。静電気により本製品、や各メディアを破損したり、データを損なう可能性があります。
●ケーブルに足をひっかけたり、本製品を踏まないよう、設置や配線にはご注意ください。

# 2 内容物の確認

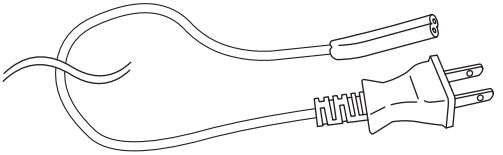
パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。
本体や付属品を箱から取り出す際には、破損しないよう十分ご注意ください。
※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、ご購入店までお問い合せください。



●本体




●リモコン
（テスト電池付き）



●電源コード

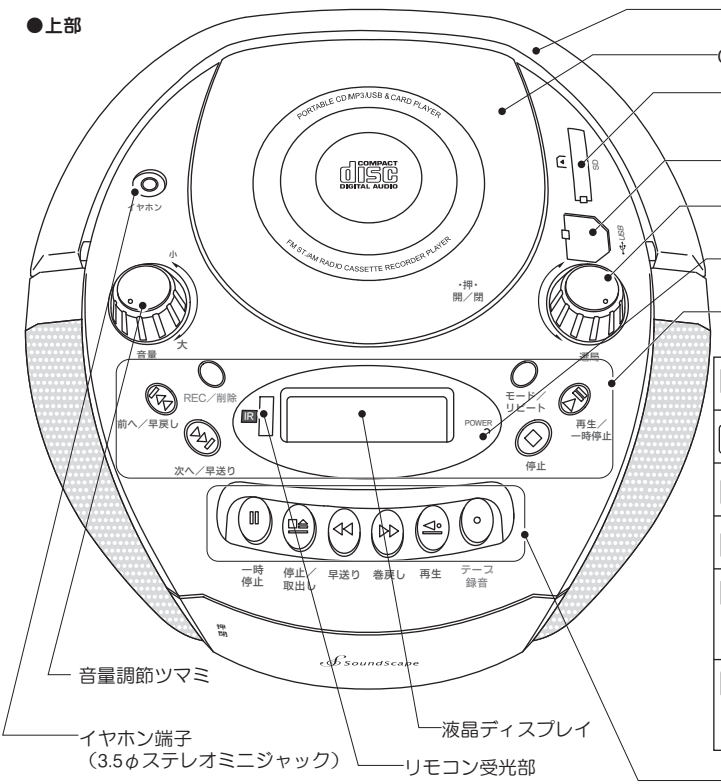
●取扱説明書・製品保証書（本書）

●3.5φオーディオケーブル（50cm）

# 3 各部・各ボタンの機能

## 3−1.本体

●上部




ハンドル
CDカバー
SD（SDHC）カードスロット
USBメモリスロット
ラジオ選局ツマミ
電源ランプ

**CD／SD（SDHC）カード／USBメモリ操作ボタン**

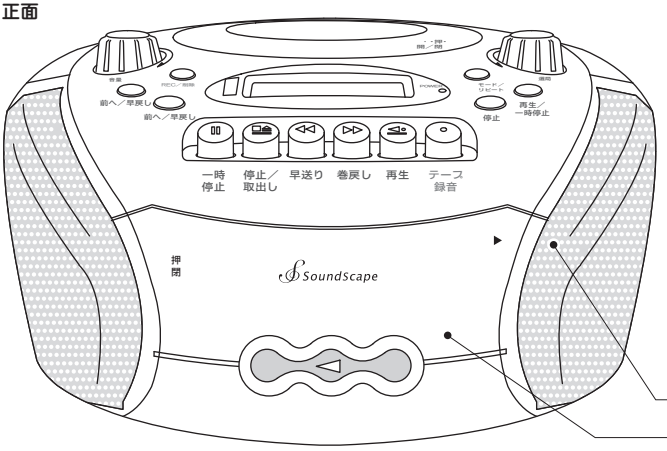
| | |
|---|---|
| ▶II | 再生<br>一時停止／一時停止の解除 |
| ⏮ | 曲のスキップ（1曲前）<br>再生時長押しで早戻し再生 |
| ⏭ | 曲のスキップ（1曲次）<br>再生時長押しで早送り再生 |
| ■ | 再生の停止 |
| REC／削除 | SD（SDHC）カード／USBメモリへの録音<br>長押しでファイルの削除 |
| モード／リピート | 機能切替スイッチがUSB／SD／AUX時、各モードの切替。CD時リピートモードの切替 |

音量調節ツマミ
イヤホン端子
（3.5φステレオミニジャック）
液晶ディスプレイ
リモコン受光部

**カセットテープ操作ボタン**

| | |
|---|---|
| 一時停止 | 再生／録音の一時停止<br>一時停止の解除 |
| 停止／取出し | 再生／録音の停止<br>停止状態で押すとカセットカバーオープン |
| 早送り | 早送り |
| 巻戻し | 巻き戻し |
| 再 生 | 再生 |
| テープ録音 | 録音<br>※録音ボタンを押すと再生ボタンも自動的に押されます |

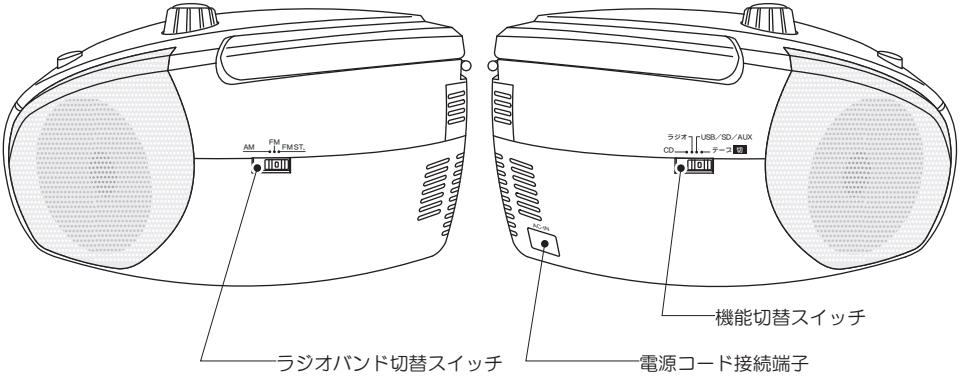
●正面



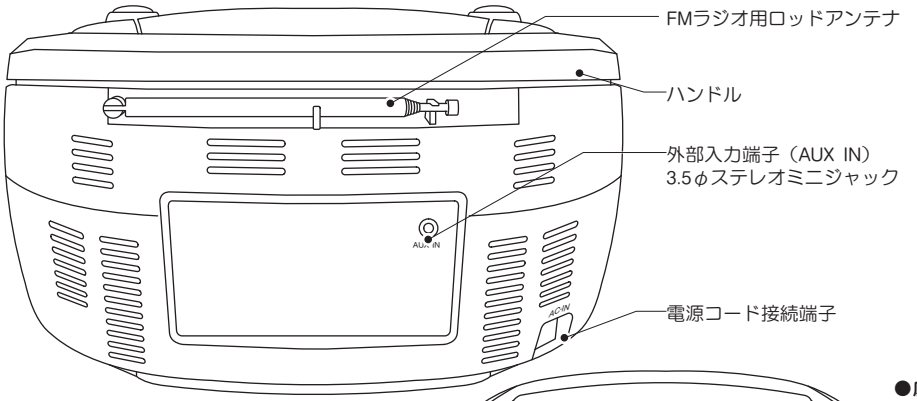

内蔵マイク
カセットカバー

●右側面

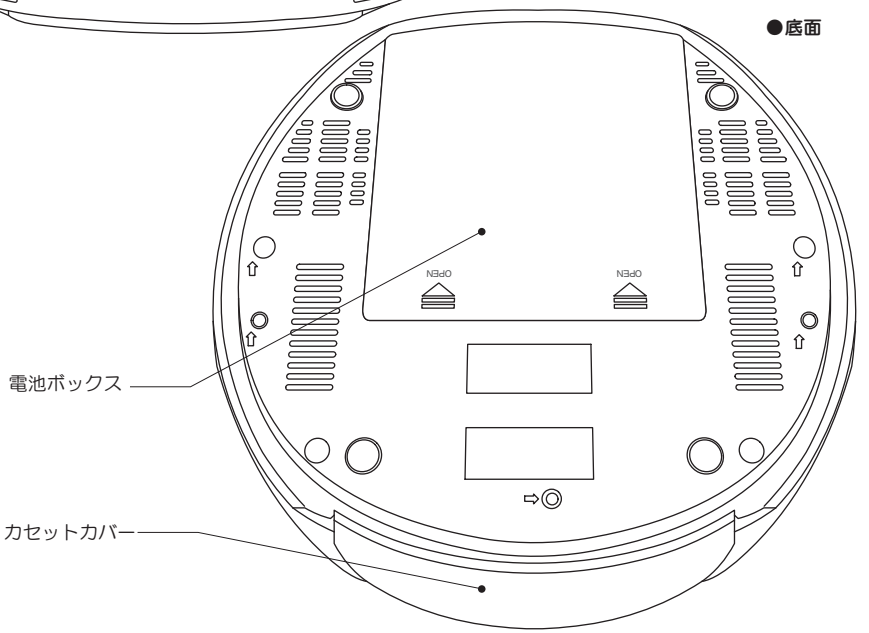
●左側面


AM
FM
FM ST.
ラジオ
USB／SD／AUX
CD
テープ
AC IN
ラジオバンド切替スイッチ
機能切替スイッチ
電源コード接続端子

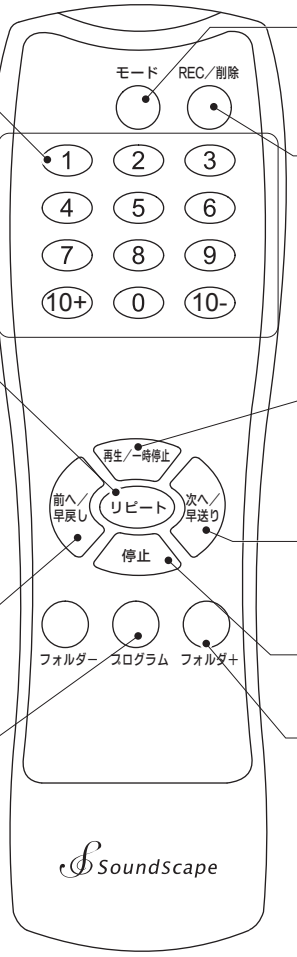
●背面


FMラジオ用ロッドアンテナ
ハンドル
外部入力端子（AUX IN）
3.5φステレオミニジャック
AUX IN
AC IN
電源コード接続端子

●底面


OPEN
OPEN
電池ボックス
カセットカバー

## 3−2.リモコン




0 ～ 9 10+ 10−
●数字キー
選曲時、プログラム再生設定時、曲の番号を直接入力します。
10+ 10− を押すと曲番号を10ごとスキップします。
※数字キーで選曲すると、約3秒後に再生が開始されます。

リピート
リピートモードを切り替えます。
ボタンを押すごとに、CD の場合、「１曲のみリピート」→「全曲リピート」→「ランダム」→「解除」で切り替えます。
USB メモリ／ SD（SDHC）カードの場合、「１曲リピート」→「ランダム」→「全曲リピート」で切り替えます。

前へ／早戻し
曲の選曲、スキップ（１曲前）
再生時長押しで早戻し再生。

プログラム
プログラム再生（曲順を任意に設定して再生）の設定します。

モード
機能切替スイッチが「USB／SD／AUX」の時、各音源モードを切り替えます。

REC／削除
CD 音源、ラジオ音源、AUX 音源、カセット音源などを USB メモリ／SD(SDHC)カードに録音します。
もう一度押すと録音を停止します。
USB メモリ／ SD（SDHC）カード再生時、長押しするとそのファイルを削除します。

再生／一時停止
曲を再生します。
再生中に押すと一時停止、もう一度押すと一時停止を解除します。

次へ／早送り
曲の選曲、スキップ（１曲次）
再生時長押しで早送り再生。

停 止
再生を停止します。

フォルダ＋ フォルダー
SD（SDHC）カード／USBメモリ／MP3CDで、フォルダを移動します。

※リモコンは CD の再生、SD（SDHC）カード／ USB メモリの再生／録音の操作を行います。
　カセットテープ、ラジオ、音量調節の操作は行えません。
※この取扱説明書では本体のボタンを白地に黒文字のアイコン（例：REC／削除、カセットテープのボタンは角 R の大きい枠囲みで（テープ録音）、リモコンのボタンを黒地に白抜き文字のアイコン（例：REC／削除）で表記しています。

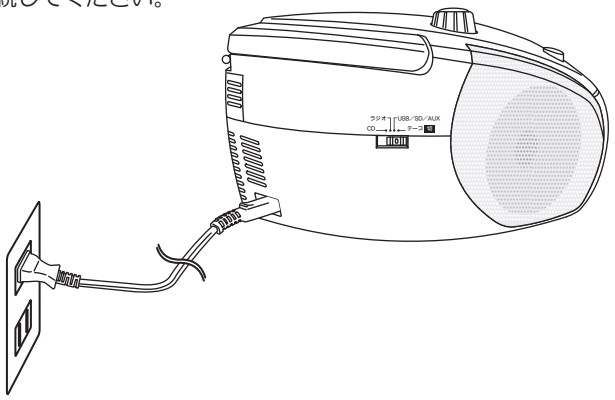
# 4 電源のセット

本機は、家庭用AC100V電源、もしくは単１型アルカリ乾電池８本で動作します。

## 4−1.AC電源で使用する場合

本体側面にある電源接続端子とコンセントを付属の電源コードで接続します。

※必ずＡＣ100Vの電源に接続してください。

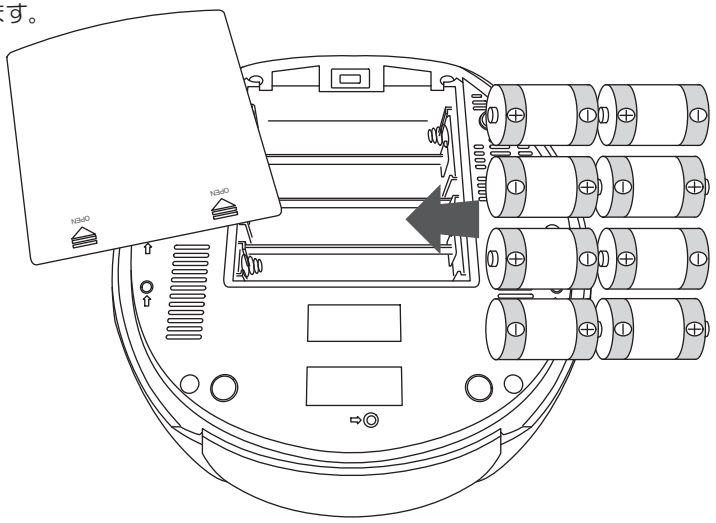


## 4−2.乾電池で使用する場合

電池ボックス蓋の「OPEN」の文字の部分を抑えながら矢印の方向へスライドさせると蓋が開きます。

単１型乾電池８個を図の向きでセットします。

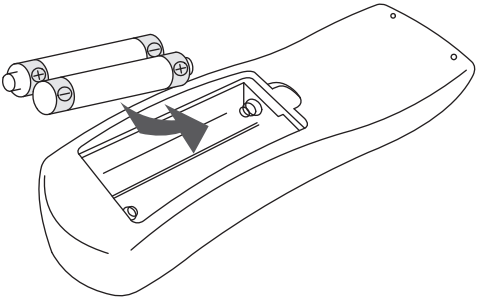
※新しい電池と古い電池、種類の異なる乾電池を混在させてセットしないでください。本体の故障の原因となります。



## 4−3.リモコンの電池のセット

リモコン背面の電池ボックス蓋を外し、単４型乾電池２個を向きを間違えないようセットします。

※新しい電池と古い電池、種類の異なる乾電池を混在させてセットしないでください。故障の原因となります。

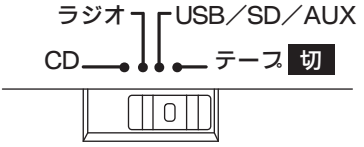


## 4−4.ご使用にならない時は

音楽やラジオをお聴きにならない時は、機能切替スイッチを「テープ 切 」に合わせます。

長時間ご使用にならない時は電源コードをコンセントから外してください。

乾電池をご使用の場合は入れたままにせず、取り外して保管してください。



# 5 使用方法（再生）

## 5−1.CDの再生

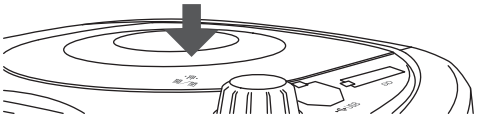
### 5−1−1．CD のセット

**●本機で再生可能な CD**

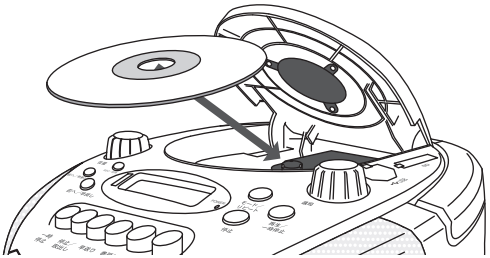
本機では、右のロゴマークのある音楽 CD が再生可能です。また、CD-R ／ RW については音楽 CD 形式で書き込まれたもの、もしくは MP3 ／ WMA を収録したもの（本取扱説明書では MP3CD と呼称します）が再生可能です。

**●CD セット方法**

本体上部にある CD カバーの「･押･」のマークを指で押してから離すと CD カバーが開きます。

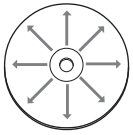


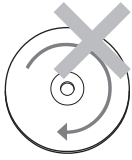
CD のレーベル面を上にし、中央にある黒色の丸い突起に CD の中心を合わせてセットします。（しっかり押し込み、CD が外れないようセットしてください。）
その後、CD カバーを閉じます。



CD を外すときは CD の再生を停止し、必ず回転が止まったことを確認してから CD カバーを開けます。CD の外周部を持ち、黒色の丸い突起から CD を外してください。
CD を外し終えたら CD カバーを閉じます。

※CD の記録面に汚れや傷があると正常に再生できなくなります。CD の取扱には十分にご注意ください。記録面の汚れは柔らかい布、または専用のクリーニングキットを用いて拭き取ってください。
拭き取る際は必ず CD の中心から外側へ向かって放射状に拭き取ります。

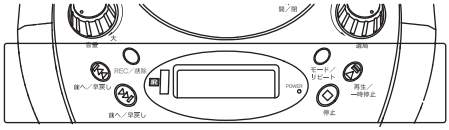




※鑑賞後の CD は必ず CD ケースに収納して保管ください。

## 5－1－2．再生操作

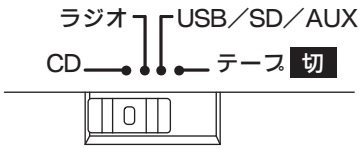
CD の再生操作は本体上部のボタン（右図参照）、およびリモコンで行います。



CD操作で使用する本体のボタン

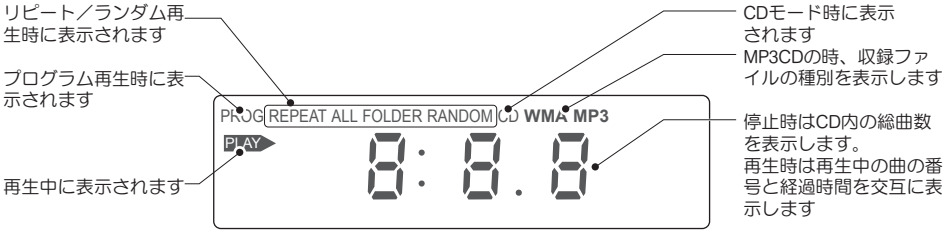
**●機能の切替**

電源が接続されていることを確認し、本体左側面にある機能切替スイッチを 「CD」に合わせます。




**●画面表示**

CDモード時、液晶ディスプレイに表示される情報の意味は下図のとおりです。
再生中は曲番号と経過時間が交互に表示されます。
※MP3CDでフォルダが複数ある場合、曲番号はそのフォルダ内の番号になります。




**●再生するには**

CDがセットされた状態で機能切替スイッチを「CD」に合わせると自動的に再生が始まります。
再生を停止するには ■ ボタン、またはリモコンの 停止 ボタンを押します。
停止した状態から再生を開始するには ▶II ボタン、またはリモコンの 再生／一時停止 ボタンを押します。
再生中に ▶II ボタン、またはリモコンの 再生／一時停止 ボタンを押すと一時停止します。もう一度押すと一時停止を解除します。

**●スキップ（選曲）するには**

再生中に ⏮ ⏭ ボタン、またはリモコンの 前へ／早戻し 次へ／早送り ボタンを押すと前の曲または次の曲へスキップします。

停止中に ⏮ ⏭ ボタン（リモコンの 前へ／早戻し 次へ／早送り ボタン）を押して選曲し、⏯ ボタン、またはリモコンの 再生／一時停止 ボタンを押すと選曲した曲が再生されます。

また、リモコンの 0 ~ 9 ボタンで再生させたい曲の番号を入力することもできます。２桁の番号を入力する場合、そのまま数字を続けて入力します。数字入力後、約３秒後に自動的に再生が始まります。

10+ 10− ボタンを押すと曲番号を 10 ごとスキップして選曲します。

また、MP3CD で複数のフォルダがある場合、 フォルダー フォルダ+ ボタンを押すとフォルダを移動します。

※MP3CD でフォルダが複数ある場合、表示される曲番号はそのフォルダ内の番号になります。

**●早送り／早戻し再生するには**

再生中に ⏮ ⏭ ボタン、またはリモコンの 前へ／早戻し 次へ／早送り ボタン）を長押しすると、押している間、早送り／早戻し再生します。ボタンを離すと通常再生に戻ります。

## ５－１－３．リピート／ランダム再生について

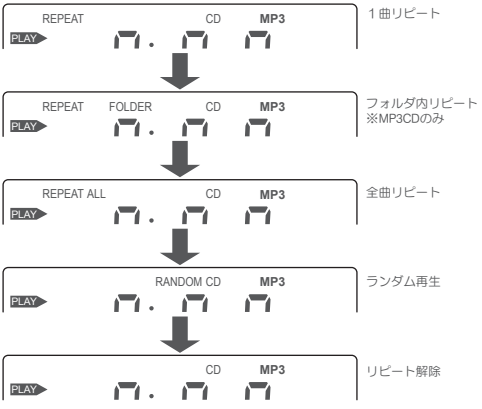
**●リピート再生**

再生中、 モード/リピート ボタンまたはリモコンの リピート ボタン）を１回押すと再生中の１曲を繰り返し再生します。

２回押すと、再生中のフォルダー内の曲を繰り返し再生します。（MP3CD の場合のみ。）

もう一度押すと全曲を繰り返し再生します。

リピート再生時、画面にリピート再生を示すアイコンが表示されます。（右図参照）




**●ランダム再生**

再生中、全曲リピートの状態でもう一度 モード/リピート ボタン（リモコンの リピート ボタン）を押すと CD 内の曲の順序をランダムに組み替えて再生します。

ランダム再生時、画面にランダム再生を示すアイコンが表示されます。（右図参照）

※ランダム再生時、 モード/リピート ボタン（リモコンの リピート ボタン）を押すとリピート再生／ランダム再生が解除されます。

## ５－１－４．プログラム再生について

あらかじめ設定した曲順で CD 内の音楽を再生することができます。
下記の手順で設定します。

①再生停止中、リモコンの プログラム ボタンを押します。

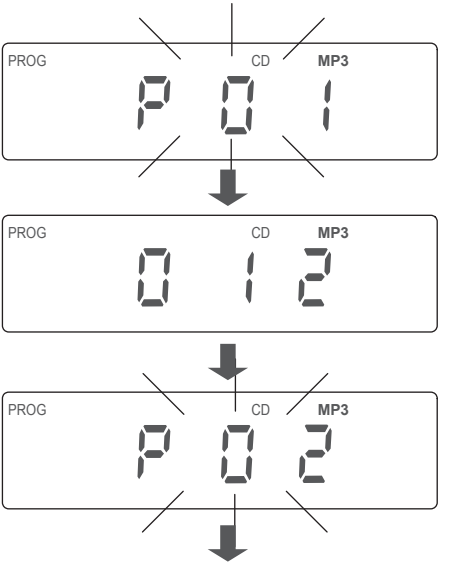
②画面に「Ｐ０１」の文字が点滅表示されます。スキップ（選曲）（11 ページ参照）の手順で１番目に再生する曲を選び、 プログラム ボタンを押します。

③画面に「Ｐ０２」と点滅表示されます。２番目に再生する曲を選び、 プログラム ボタンを押します。ここまでの手順を繰り返して曲の再生順序を設定していきます。

④曲の再生順序を設定し終えたら、 再生／一時停止 ボタンを押して再生を開始します。

※プログラム再生を解除するには、再生停止中に 停止 ボタンを押します。

※20 曲まで設定可能です。



## 5−2.SD(SDHC)カード／USBメモリの再生

### 5−2−1．メディアのセット

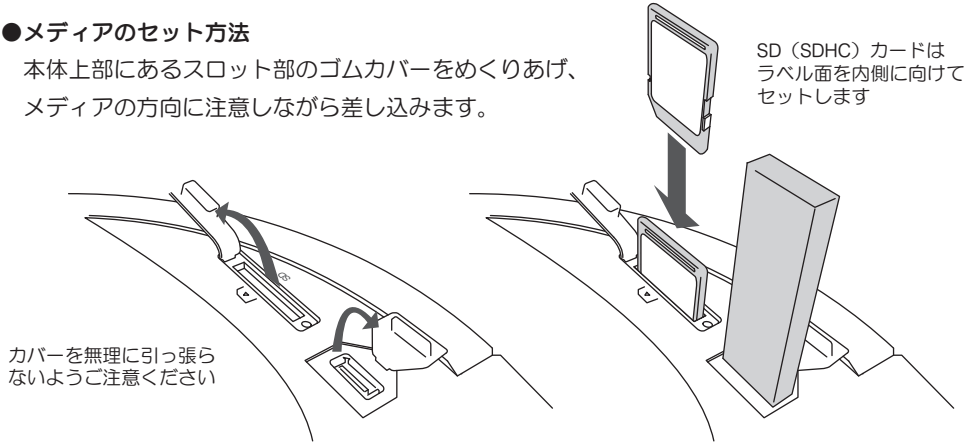
**●本機で再生可能な SD（SDHC）カード、USB メモリ**

本機では、32GB までの SD（SDHC）カード、USB メモリに収録された MP3 ／ WMA ファイルの再生に対応しています。メディアのフォーマットは FAT32 に対応しています。

※本機では、メディアをフォーマットすることが出来ません。

**●メディアのセット方法**

本体上部にあるスロット部のゴムカバーをめくりあげ、メディアの方向に注意しながら差し込みます。




※USB メモリをセットした状態でハンドルを起こすと、USB メモリの高さによっては干渉し、コネクタ部を損傷する危険があります。USB メモリをセットしたままハンドル起こさないようにご注意ください。

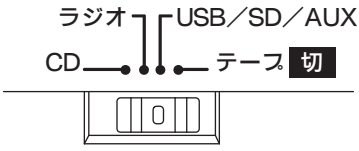
※ゴムカバーが取れてしまった場合、保証対象外となりますのでご注意ください。

**SD（SDHC）カード、USB メモリを再生中、録音中、またはデータの読み込み中に取り外すとデータの破損やメディアの故障の原因となります。アクセス中ではないことを十分にご確認の上、メディアを取り外してください。**

### 5−2−2．再生操作

**●機能の切替**

電源が接続されていることを確認し、本体左側面にある機能切替スイッチを「USB/SD/AUX」に合わせます。

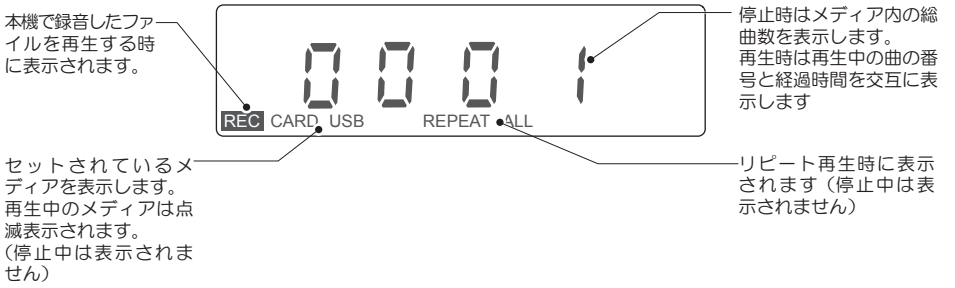


**●画面表示**

SD（SDHC）カード／ USB メモリモード時、液晶ディスプレイには下図のように情報が表示されます。

再生中は曲番号と経過時間が交互に表示されます。

※MP3CD の場合と異なり、複数のフォルダがある場合でも曲番号はメディア全体の通し番号になります。




**●再生するには**

SD（SDHC）カード／ USB メモリのいずれかががセットされた状態で機能切替スイッチを「USB/SD/AUX」に合わせる（または機能切替スイッチが「USB/SD/AUX」の状態でメディアをセットする）と自動的に再生が始まります。

SD(SDHC)カード／USB メモリの両方がセットされている場合､USB メモリが再生されます。

SD（SDHC）カードに切り替えるには [モード/リピート] ボタン、またはリモコンの [モード] ボタンを押します。ボタンを押すごとにモードを「**USB メモリ**」→「**SD（SDHC）カード**」→「**外部入力（AUX IN）**」の順番で切り替えます。

※USB/SD/AUX のいずれかのモードを再生中に別のメディアをセットした場合、新たにセットされたメディアのモードに切り替わり再生されます。

※一部 USB タイプの MP3 プレーヤーを本機に接続した場合、正しく認識できないケースがあります。

再生に関する操作は CD と同様です。10 ページを参照してください。

**●スキップ（選曲）するには**

スキップ（選曲）操作は CD と同様です。11 ページを参照してください。

※MP3CD の場合と異なり、複数のフォルダがある場合でも曲番号はメディア全体の通し番号になります。

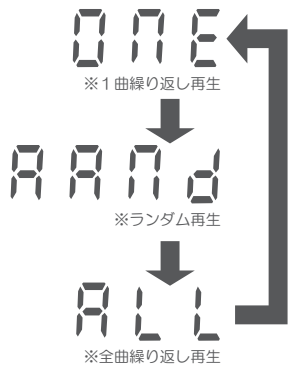
※CD での操作と異なり、[0]～[9] ボタンで直接曲番号を入力したあとに自動的に再生されません。 [再生／一時停止] ボタンを押して再生します。

**●早送り／早戻し再生するには**

早送り／早戻し再生操作は CD と同様です。11 ページを参照してください。

### 5－2－3．リピート／ランダム再生について

再生中、リモコンの リピート ボタンを１回押すと再生中の１曲を繰り返し再生します(液晶ディスプレイに「ONE」と表示されます)。
もう１回押すと、ランダム再生になります(RANd と表示されます)。３回目に押すと全曲を繰り返し再生します(「ALL」と表示されます)。
※SD（SDHC）カード／ USB メモリの再生は初期状態で「全曲リピート」になっており、「全曲を順番に一回だけ再生」のモードには設定できません。

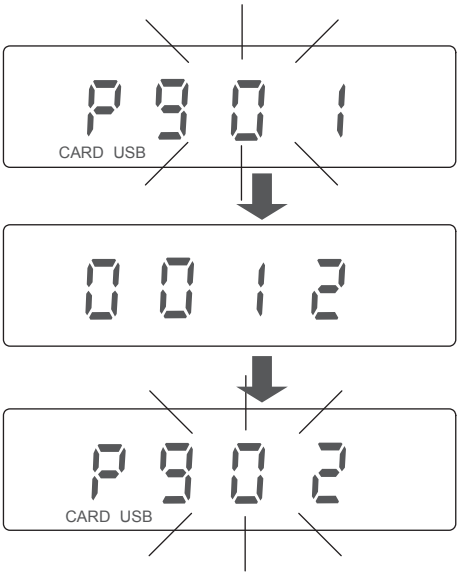



※ランダム再生時、再生中の曲番号／経過時間／「RANd」が交互に表示します。また、ランダム再生は無作為に曲番を変えて再生する為、全ての曲を一回ずつ再生するとは限りません。
※リピートモードが「ONE」または「ALL」時、上の図のような表示の後、ディスプレイ下部「REPEAT」または「REPEAT ALL」の文字が表示されます。

### 5－2－4．プログラム再生について

あらかじめ設定した曲順でメディア内の音楽を再生することができます。
下記の手順で設定します。

①再生停止中、リモコンの プログラム ボタンを押します。
②画面に「Ｐｇ０１」の文字が点滅表示されます。リモコンの数字ボタンで 1 番目に再生する曲を選び、プログラム ボタンを押します。
③画面に「Ｐｇ０２」と点滅表示されます。２番目に再生する曲を選び、プログラム ボタンを押します。ここまでの手順を繰り返して曲の再生順序を設定していきます。
④曲の再生順序を設定し終えたら、再生／一時停止 ボタンを押して再生を開始します。
※プログラム再生を解除するには、再生停止中に 停止 ボタンを押します。
※最大 50 曲迄設定可能です。いっぱいになった場合、ディスプレイに「FULL」と表示されます。



## 5−3.カセットテープを再生するには

### 5−3−1．カセットテープ取扱上の注意

**●再生／録音できるテープの種類**

本製品で再生／録音できるテープの種類は下記のとおりです。

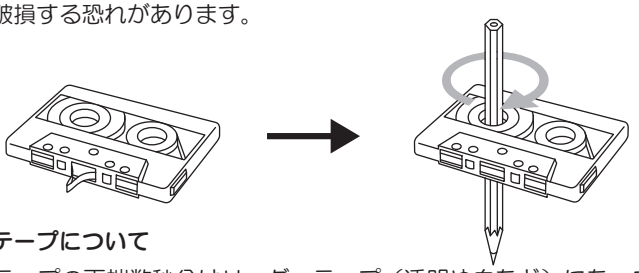
| | ノーマル(TypeI) | ハイポジション(TypeII) | メタル(TypeIV) |
|---|---|---|---|
| 再　生 | ○ | ○ | × |
| 録　音 | ○ | × | × |

※ご注意：60 分以下のテープをご使用ください。

※60 分を超えるテープは薄く、変形しやすく、巻き込みなどの原因となる場合があります。
万一、ご使用になり、本体に不具合が発生した際の修理は、有償となります。
（テープの修理・修復等は一切できません。）

**●カセットテープのたるみを取る**

再生前にカセットテープがたるんでいる場合は鉛筆などを用いて、図のようにたるみをとってください。たるんだままセットし再生させると、テープがローラーに巻き込まれてテープや本体が破損する恐れがあります。

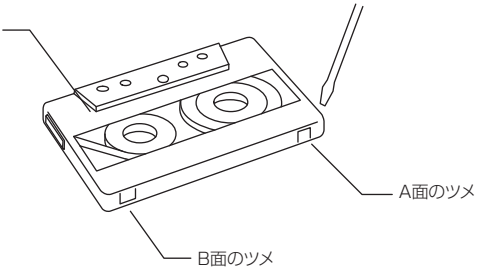


**●リーダーテープについて**

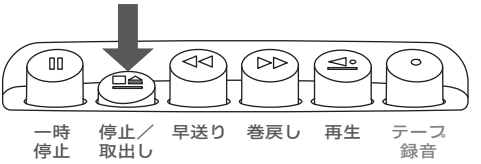
カセットテープの両端数秒分はリーダーテープ（透明や白など）になっており、この部分には録音ができません。録音する場合はあらかじめこの部分を巻き取ってください。

**●録音したテープの保護**

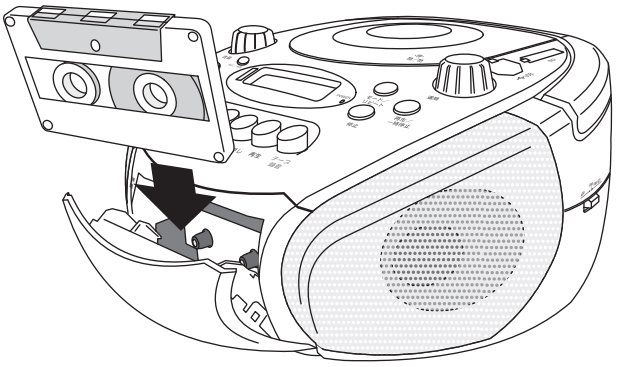
録音を保存しておきたい場合は、カセットテープの底面(テープ露出部の反対側)にあるツメを折っておくと、上書き録音を防止することができます。(ツメを折っておくと録音ボタンが押せません。無理に押すと故障の原因となりますのでご注意ください。)
また、もう一度録音したい場合はツメを折った部分をセロハンテープなどでふさいでください。



## 5－3－2．カセットテープのセット

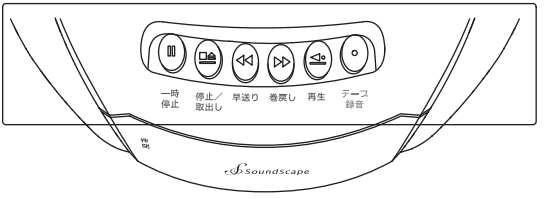



カセットテープ操作ボタンの(停止／取出し)ボタンを押してカセットカバーを開けます。
磁気テープ側を上にし、再生させたい面を手前にしてカセットテープをセットします。
カセットカバーを閉める時は、「押閉」と書かれた部分を押し、カチッと言う音がしたら離します。



## 5－3－3．再生操作

▼カセットテープ操作ボタン




カセットテープの操作は本体前部にあるボタンで行います。
リモコンでは操作できません。

**●再生するには**

(再 生)ボタンを押します。再生を停止するには (停止／取出し) ボタンを押します。（停止中に (停止／取出し) ボタンを押すとカセットカバーが開きます。）

再生中に (一時停止)ボタンを押すと一時停止します。もう一度押すとボタンが元に戻り、一時停止が解除されます。

現在再生されている反対面を再生するには、一度カセットテープを取り出し、向きを反対にしてセットし直します。

**●早送り／巻戻しするには**

(早送り)ボタン、または(巻戻し)ボタンを押します。早送り／巻戻しを停止するには(停止／取出し)ボタンを押します。

※再生しながらの早送り／巻戻しはできません。

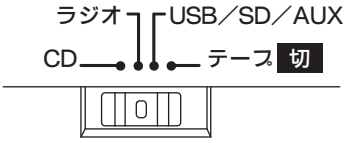
※早送り／巻戻し後、次の操作をする際は、必ず１度「停止」をしてから行ってください。

※早送り／巻戻し／再生等の操作を頻繁に行いますと、テープたるみの原因になりますので、ご注意下さい。

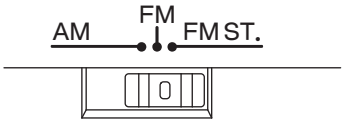
## 5−4.ラジオを聴くには

ラジオを聴くには下記の手順を実行します。

①電源を接続し、機能切替スイッチを「ラジオ」に合わせます。




②ラジオバンド切替スイッチをAM／FM／FM　STいずれかの位置に合わせます。




③FMラジオをお聴きになる場合は本体後部にあるロッドアンテナを立てて伸ばし、最適に受信できる位置に調整します。
AMラジオ用のアンテナは本体に内蔵されているため、最適に受信できるよう本体の位置や向きを調整します。

④本体上部右側にある選局ツマミで選局します。
選局中の周波数は液晶ディスプレイに表示されます。

▲FMラジオの場合

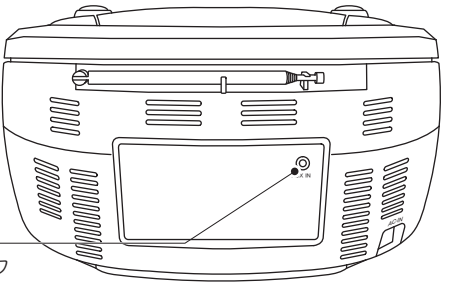
▲AMラジオの場合

※表示の周波数は目安です。最適に受信できる位置に調整して下さい。
（アナログチューナーですので、多少ずれる場合がありますが、故障ではありません。）
※テレビの近くでＡＭラジオを受信すると雑音が入ったり、テレビの映像が乱れることがあります。また、携帯電話のそばでＡＭラジオを受信すると雑音が入り、音質が低下します。このような時は、本製品をそれらの機器から離してご使用ください。

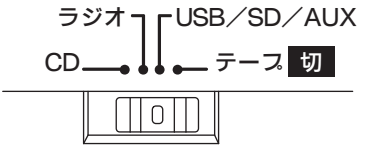
## 5−5.外部入力音源（AUX　IN）を再生するには

外部機器を接続し、本機のスピーカーで再生することができます。

①本体背面の「AUX　IN」に外部機器を接続します。本機のAUX　IN端子は3.5φステレオミニジャックです。（外部機器側の接続の方法については外部機器の取扱説明書を参照してください。）




②本機の電源を接続し、機能切替スイッチを「USB/SD/AUX」に合わせます。



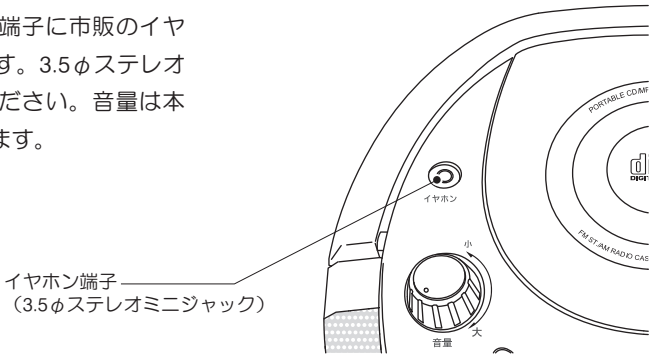

③ モード/リピート ボタン、またはリモコンの モード ボタンを押し、（SD（SDHC）カード／USBメモリがセットされていない場合、またはどちらか一つがセットされている場合１回押します。２つともセットされている場合２回押します）AUX INモードに切り替えます。
AUX INモードになると液晶画面に「LINE」と表示されます。

※機能スイッチが「USB/SD/AUX」の状態で外部入力端子に接続すると自動的にAUX INモードになります。

④外部機器を操作し、再生します。音量は外部機器と本機の音量ツマミで調整します。

## 5−6.イヤホン（ヘッドホン）を使うには

本体上面左側にあるイヤホン端子に市販のイヤホン／ヘッドホンを接続します。3.5φステレオミニプラグの製品をご用意ください。音量は本体の音量ダイヤルで調節できます。



# 6 使用方法(録音)

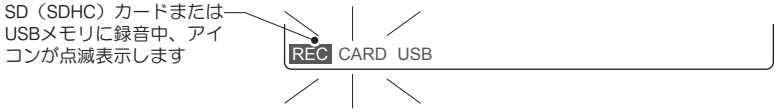
## 6−1.SD(SDHC)カード／USBメモリへの録音

本機では CD、カセットテープ、ラジオ、外部入力音源（AUX IN）から SD（SDHC）カード／USB メモリへ録音することができます。

※SD（SDHC）カード／ USB メモリ間の録音（ファイルのコピー）はできません。

録音されたファイルはメディア内の「record01」フォルダ（自動的に作成されます）の中に保存され、ファイル名は「rec00000.mp3」（00000 の部分は作成順に連番で数字が入ります）となります。

録音ファイルフォーマットは MP3 ／ 128Kbps です。



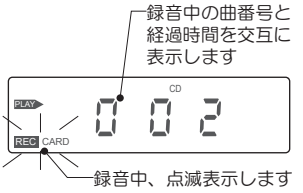

### 6−1−1．CD からの録音

①9ページからの手順を参照し、CD をセットし機能切替スイッチを「CD」に合わせ、再生を開始できる状態にします。

②録音先のメディアをセットします。（SD（SDHC）カードと USB メモリを同時に接続しないでください。）

※メディアをセットする前に、録音容量の空きがあるかをご確認ください。

③**CD 内の全曲を録音する場合：**停止状態で REC／削除 ボタンまたはリモコンの REC／削除 ボタンを押すと、CD が再生され同時に録音も開始します。録音完了後、自動的に停止します。




**再生曲の途中から途中まで録音する場合：**再生中に REC／削除 ボタンまたはリモコンの REC／削除 ボタンを押すと録音が開始されます。録音を終了するには、REC／削除 ボタンまたはリモコンの REC／削除 ボタンを押します。

**好きな曲だけを録音する場合：**停止状態で、録音したい曲を選曲します。曲番を確認後、REC／削除 ボタンまたはリモコンの REC／削除 ボタンを押すと選んだ曲が再生され、同時に録音が開始します。曲の再生が終わるタイミングで、REC／削除 ボタンもしくはリモコンの REC／削除 ボタンを押して録音を終了させます。（REC／削除 ボタンもしくはリモコンの REC／削除 ボタンを押さないと、次の曲の再生と録音が行われます。）

※ ■ ボタン、またはリモコンの 停止 ボタンを押して CD の再生を停止させても録音が停止します。

※CD を録音する場合、曲の切れ目を自動的に検出して各曲を別ファイルとして保存します。（ただし、検出タイミングにより曲の頭の数秒が録音されない場合があります。）

※本機の音量レベルは録音に影響しません。

### 6－1－2．カセットテープからの録音

①16 ページからの手順を参照し、カセットテープをセットして機能切替スイッチを「テープ 切 」に合わせ、再生を開始できる状態にします。

②録音先のメディアをセットします。（SD（SDHC）カードと USB メモリを同時に接続しないでください。）

※メディアをセットする前に、録音容量の空きがあるかをご確認ください。

③カセットテープを再生します。

④ REC／削除 ボタン、またはリモコンの REC／削除 ボタンを押します。録音が開始されます。

⑤録音を終了するには REC／削除 ボタン、またはリモコンの REC／削除 ボタンを押します。

※曲ごとにファイルを分割したい場合は曲の終了ごとに録音を終了、再開してください。

※本機の音量レベルは録音に影響しません。

※録音中にカセットテープ操作ボタンの(停止／取出し)ボタンを押すと本機の電源がオフになります。SD（SDHC）カード／ USB メモリにダメージを与える可能性があるので、必ず REC／削除 ボタン、またはリモコンの REC／削除 ボタンを押して録音を終了してから電源を切るようにしてください。

### 6－1－3．ラジオからの録音

①18 ページを参照し、ラジオを受信します。

②録音先のメディアをセットします。（SD（SDHC）カードと USB メモリを同時に接続しないでください。）

※メディアをセットする前に、録音容量の空きがあるかをご確認ください。

③ REC／削除 ボタン、またはリモコンの REC／削除 ボタンを押します。録音が開始されます。

④録音を終了するには REC／削除 ボタン、またはリモコンの REC／削除 ボタンを押します。

※本機の音量レベルは録音に影響しません。

### 6－1－4．外部入力音源（AUX IN）からの録音

①19 ページを参照し、外部機器音源を接続して再生を開始できる状態にします。

②録音先のメディアをセットします。（SD（SDHC）カードと USB メモリを同時に接続しないでください。）

※メディアをセットする前に、録音容量の空きがあるかをご確認ください。

③ REC／削除 ボタン、またはリモコンの REC／削除 ボタンを押します。録音が開始されます。

④外部機器を操作して再生します。

⑤録音を終了するには REC／削除 ボタン、またはリモコンの REC／削除 ボタンを押します。

※本機の音量レベルは録音に影響しませんが、外部機器音源の出力に左右されますので、できるだけ外部機器の音量を高めに設定してください。

※外部機器の音源を SD（SDHC）カード／ USB メモリに録音した場合、信号変換により音質の低下が発生しますので、外部機器と同レベルの音質を保つことができません。

### 6－1－5．ファイルの削除

①削除したいファイルを再生します。

②再生中に REC／削除 ボタン、またはリモコンの REC／削除 ボタンを長押しします。

③画面に「del」と表示されますので、削除して良い場合はもう一度 REC／削除 ボタン、またはリモコンの REC／削除 ボタンを押します。

※本機で録音したファイルのみ削除可能です。また、パソコンなどで録音したファイルのフォルダ移動を行うと、削除ができなくなります。

## 6−2. カセットテープへの録音

本機では CD、SD（SDHC）カード／ USB メモリ、ラジオ、外部入力音源（AUX IN）、内蔵マイクからカセットテープへ録音することができます。

録音前に 16 ページからの内容を参照し、カセットテープをセットしてください。

### 6－2－1．CD からの録音

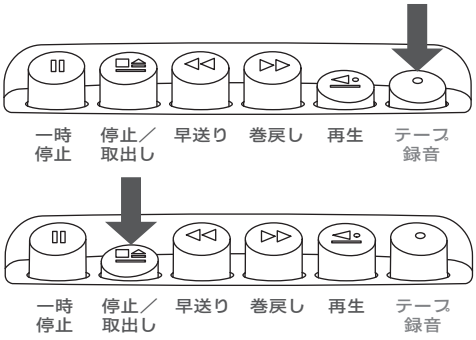
①9ページからの手順を参照し、CD をセットし機能切替スイッチを「CD」に合わせ、再生を開始できる状態にします。

②(テープ録音)ボタンを押します（録音ボタンを押すと(再 生)ボタンも押されます）。
録音が開始されます。

③CD を再生します。

④録音を終了するには(停止／取出し)ボタンを押します。

※本機の音量レベルは録音に影響しません。




### 6－2－2．SD（SDHC）カード／ USB メモリからの録音

①13 ページからの手順を参照し、SD（SDHC）カード／ USB メモリをセットして機能切替スイッチを「USB/SD/AUX」に合わせ、再生を開始できる状態にします。

②(テープ録音)ボタンを押します（録音ボタンを押すと(再 生)ボタンも押されます）。
録音が開始されます。

③SD（SDHC）カード／ USB メモリを再生します。

④録音を終了するには(停止／取出し)ボタンを押します。

※本機の音量レベルは録音に影響しません。

### ６－２－３．ラジオからの録音

①18 ページを参照し、ラジオを受信します。
②(テープ録音)ボタンを押します（録音ボタンを押すと(再 生)ボタンも押されます)。
　録音が開始されます。
③録音を終了するには(停止／取出し)ボタンを押します。
※本機の音量レベルは録音に影響しません。

### ６－２－４．外部入力音源（AUX IN）からの録音

①19 ページを参照し、外部機器音源を接続して再生を開始できる状態にします。
②(テープ録音)ボタンを押します（録音ボタンを押すと(再 生)ボタンも押されます)。
　録音が開始されます。
③外部機器を操作して再生します。
④録音を終了するには (停止／取出し) ボタンを押します。
※本機の音量レベルは録音に影響しませんが、外部機器音源の出力に左右されますので、できるだけ外部機器の音量を高めに設定してください。
※外部機器の音源をカセットに録音した場合、信号変換により音質の低下が発生しますので、外部機器と同レベルの音質を保つことができません。

### ６－２－５．内蔵マイクからの録音

内蔵マイクは本体前面カセットカバーの右側にあります（４ページ参照)。

①機能切替スイッチを「テープ **切** 」に合わせます。
②(テープ録音)ボタンを押します（録音ボタンを押すと(再 生)ボタンも押されます)。
　録音が開始されます。
※この状態で内蔵マイクからの音声が録音されます。
③録音を終了するには (停止／取出し) ボタンを押します。

# 7 トラブルシューティング

| 症　状 | 対　処 |
|---|---|
| ●電源が入らない、正常に動作しない | ○電源コードがコンセントに正常に接続されているかご確認ください。<br>○電池が正しくセットされているか、電池が消耗していないかご確認ください。 |
| ●音が聞こえない | ○音量が最小になっていないか、またはミュートの状態になっていないかご確認ください。 |
| ●CDが再生されない | ○ディスクの記録面に傷や汚れがある場合、正常に再生されません。汚れている場合は専用のクリーニングキットで汚れを拭き取ってください。傷がある場合は、傷のないメディアと交換の上ご使用ください。 |
| ●カセットテープが再生できない／録音できない | ○ヘッドが汚れていると正常に再生／録音ができません。市販のクリーニングカセット等で清掃してください。<br>○古いカセットテープはテープの伸びや磁気記録の劣化などによって正常に再生されない場合があります。テープを交換してご使用ください。 |
| ●USBメモリ／SD（SDHC）カードが認識されない | ○PC等でメディアのフォーマットをご確認ください。NTFSの場合本機では認識できません。<br>○音楽ファイルの規格をご確認ください。本機で再生可能なフォーマットはMP3、WMAです。また、ファイルが破損していないかもご確認ください。<br>○メディアが正しく挿入されているかご確認ください。 |
| ●リモコンから操作できない | ○リモコンの電池が消耗していないか確認してください。<br>○リモコンからの信号の受光部はディスプレイの近くにあります。角度によって、また距離が離れすぎると正しく受光できない場合があります。適切な距離、方向で試してみてください。<br>○カセットテープ／ラジオ／音量調整の操作はできません。 |
| ●ラジオが受信されない／ノイズが大きい | ○AMラジオの場合本体の向き、設置場所を調整してみてください。FMラジオの場合はロッドアンテナの角度を調節してみてください。<br>○テレビ等の家電製品のそばではノイズが入る場合があります。また、鉄筋のビルの中等では受信状況が悪い場合があります。場所を変えて受信してみてください。 |
| ●結露している | ○電源を抜き、結露がなくなってから再度試してみて下さい。 |

うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。
該当する項目がない場合、または対策を試しても治らない場合は、販売店にご相談くださ

# 8 メンテナンス

本製品を清掃する場合は、乾いた布で埃や汚れを拭き取ってください。また、分解や塗装はしないでください。
CD部のレンズをクリーニングする場合は市販のキット、クリーニングディスク等をご使用ください。カセットテープのヘッドや走行部の清掃は市販のクリーニングカセット等をご使用になり定期的に行ってください。
本製品はプラスチック、電子部品、金属を使用しています。リサイクルの際は、自治体の規定に従って正しく処理してください。

# 9 仕様表

| | | |
|---|---|---|
| 定格電源（AC） | | AC 100V 50/60Hz |
| 定格電源（DC） | | DC12V（単１型乾電池８本） |
| スピーカー出力 | | 2W+2W |
| 画面表示 | | LCDディスプレイ |
| 外部入力端子（AUX IN） | | φ3.5ステレオミニジャック |
| ラジオ周波数 | FM | 76MHz～90MHz（ステレオ） |
| | AM | 530kHz～1600kHz（モノラル） |
| サイズ | | 約299（W）×290（D）×150（H）mm |
| 重量 | | 2.8kg |
| 再生可能ディスク | | CD、CD-R／CD-RW（MP3、WMA） |
| SD（SDHC）カード | | SD：1GB～2GB、SDHC：4GB～32GB |
| USB メモリ | | 1GB～32GB |
| 消費電力 | | 15W |
| 付属品 | | ACコード、リモコン、保証書付取扱説明書、<br>3.5φオーディオケーブル |

※SD（SDHC）カード・USBメモリファイルシステム　FAT32

# 10 アフターサービスについて

**①保証書**

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。保証期間はお買上げ日より１年間です。

**②修理を依頼される時**

※保証期間中は製品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参下さい。保証規定の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間経過後の修理は、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。

※保証期間内外に関わらず、当社に直接お送り頂く際の送料は、お客様負担とさせて頂きます。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にお問い合せください。

**③アフターサービスについてご不明な場合**

アフターサービスについてご不明な場合には、お買上げ販売店にお問い合わせ下さい。

お取扱い方法についてのご相談およびアフターサービスのご案内

サポートセンター
電　話　番　号 **03-6803-0191**

受付時間：10：00～12：00、13：00～17：00
（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

# 製品保証書

**持込修理**

**〈保証規定〉**

このたびは、録音機能付 CD ラジオカセットをご購入頂きありがとうございます。当社では優れた品質のアフターサービスを提供することを保証いたします。お客様の権益を保護するため、下記の文章をご覧ください。

①ご購入日から１年以内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と、保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にお申しつけください。当社で無料修理規定に基づき無償で修理、または新品と交換いたします。

②保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

※火災、地震、水害、落雷、その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

※業務用としての使用、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

※本書の提示がない場合。

※本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

③本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合はただちにお買上げの販売店へお申し出ください。

●太枠線内はご購入後、お客様自身がご記入ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

| | |
|---|---|
| 製品名 | 録音機能付CDラジオカセット　SS-103 |
| 保証期間（お買い上げ日より） | 1年間 |
| お買い上げ日 | 年　月　日 |

**お客様**

フリガナ

お名前　様

ご住所　〒　－

電話番号（　）　－

取扱販売店名･住所･電話番号


**販売元　株式会社TOHO**

**TOHOサポートセンター**　〒349-0215 埼玉県白岡市千駄野755

**Tel.03-6803-0191**　受付時間：月～金　10:00～12:00　13:00～17:00
※土日、祝祭日はお休みを頂いております。